

株式会社ヒロテック

広島市佐伯区石内南五丁目 2-1

会社概要

TEL : 082-941-7800
FAX : 082-941-7830
<http://www.hirotec.co.jp/>

- 沿革
昭和33年 設立
- 雇用状況（平成19年6月1日現在）
従業員数 835人
うち障害者数 11人（うち重度障害者数4人）
- 主な受賞歴
《障害者雇用優良事業所表彰》
（社）広島県雇用開発協会会長表彰（平成17年度）
広島県障害者雇用優良事業所知事表彰（平成19年度）



事業内容

自動車車体及び車体部品の設計、製作



障害者雇用に向けて

- **きっかけ**
障害者雇用は社会に対する企業責任であると考えて、従来から取り組んでいましたが、平成3年より聴覚障害者の方を中心に積極的な障害者雇用を進めています。
- **取り組み**
 - ◇ 社屋移転に伴い、施設のバリアフリー化を進めました。
 - ①正面玄関入り口
 - ②障害者用トイレ
 - ③障害者用駐車場の確保
 - ④エレベーターの設置
 - ◇ 当社は採用において、スキルがあるかどうかで判断しており、健常者、障害者といった区別はしておりません。

- ◇ 聴覚障害者に対しては、現場で指揮・サポートする社員が手話習得に取り組んでおり、円滑なコミュニケーションの向上に努めています。
- ◇ 障害者の全国障害者スポーツ大会、海外遠征への参加等については、特別有給休暇扱いとするなどの配慮を行っています。(バレーボール、軟式野球)
- ◇ 工場内は全て空調を完備し、快適な作業環境を提供しています。

MANAGER'S INTERVIEW

採用に関しては、「障害者・健常者」の区別なく行っており、その際、先ず見ることは、仕事のスキルの有無、そして責任感、人間性ですね。

主な取引先は自動車メーカーであり、顧客のニーズに対応できるよう技術力向上の努力を日々続けています。

昨年度は定年退職を迎えた障害者が3名おり、2007年問題も踏まえて、今後も当社の技術力を支える人材がいれば、障害の有無に関わらず、積極的に採用を検討していきたいと考えています。

(採用・人事育成担当 : 室野哲雄 人事課長談)

聴覚障害がある濱本さんと工場です仕事をしていますが、障害者として扱ったことは一度もありません。

また、工場内では聴覚障害をサポートする特別な装置(回転灯等)は設置しておらず、呼出しの時は背中をちょっとたたくなどして合図しています。

非常に仕事熱心で、また努力を怠らない人ですね。

今では、難しい刃物の研磨作業の機械操作を一人で任せられています。



(工機部 工機一課 : 内田昭生 課長談)

TOPICS

聴覚障害を持つ濱本さんは、障害者のバレーボールチームの監督をしており、オーストラリア遠征では世界7位に入ったこともある名監督です。

責任感が強い濱本さんは、職場の仲間からもとても信頼されています。

「職場では、みんな口を大きく動かしてくれるので何を話しているか解ります。ですから、みんなと色々な話しをしたり、お酒を飲みに行ったりもしています。」という濱本さん。

職場の皆さんとのコミュニケーションもしっかり図れておられるようです。

